

競技注意事項

1. 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会申し合わせ事項により行う。
2. 選手の招集は、第4コーナー競技場外側において行う。
3. 招集は、次のような形式で行う。
 - (1) トラック種目に出場する選手は、招集開始時刻が来たならば、招集場に用意された招集用紙に、自分でチェックをする。その際、競技者係にナンバーカードと腰ナンバーカードを提示する。
 - (2) トラック種目出場選手は、招集完了後、トラック競技は10分前に現地にて出発係の点呼を受ける。フィールド種目出場は40分前に現地にて跳躍・投げ審判員の点呼を受ける。
なお、競技中はナンバーカードを常に見えるようにしていかなければならない。
 - (3) トラック種目の1次招集については招集開始時間及び招集完了時間は次のとおりである。

予選	決勝
競技30分前に招集開始 (20分前に完了)	競技25分前に招集開始 (15分前に完了)

- (4) リレーのオーダーについては、招集完了の1時間前までに、オーダー用紙を競技者係まで提出すること。
(オーダー用紙は招集場に準備している)
4. 出場選手は、競技服装で競技し、その際ナンバーカードをユニフォームの胸、背の両面につけなければならない。ただし、走高跳は、胸のみでよい。また、トラック種目出場者は、腰ナンバーカードを招集場にて受け取り、競技終了後速やかに返却すること。
5. 男女100mについては、上位8名による二次レースを実施する。
6. 男子3000mについては、2段階スタートとする。
7. 走高跳のバーのあげ方は、男子は1m30cmから5cm刻み、1m70cmからは3cm刻みとする。
女子は1m25cmから5cm刻み、1m55cmからは3cm刻みとする。
8. フィールド競技の試技数は一般競技に準ずる。
9. スパイクのピンは、走高跳、やり投げについては全天候型平行ピン12mm以下、その他の種目については9mm以下とする。厚底シューズを使用する場合は、招集所にて申し出ること。
10. 競技場周辺での、投げ練習は、危険防止のため禁止し、招集完了後役員の指示により競技場内で行う。
11. 本部席前は通行を禁止するので、許可された人以外は通らないこと。

グラウンドコンディション

	天候	気温	湿度	風向	風速
9:30		○C	%		m/sec
10:30		○C	%		m/sec
11:30		○C	%		m/sec
12:30		○C	%		m/sec
13:30		○C	%		m/sec
14:30		○C	%		m/sec
15:30		○C	%		m/sec